



ワス氏



藤崎氏

アラウンド・ザ・ワールド 2

Around the World

第101回

リスク評価の最適化

アラウンド・ザ・ワールドPart2の10回目は、リスク評価手法を考察する。従来の方法を超えたその先は?

(RGA再保険会社提供)

「行動には常にリスクや代償が伴う。しかしそれは、行動せずに樂を決めこんだ時の長期的なりスクやコストと比べれば、取るに足らない」

(ジョン・F・ケネディ)

2020年が私たちに教えてくれたことがあるとすれば、特に生命保険業界にとつては、前述の永遠の言葉が示唆する真実に尽きるだろう。

新型コロナウイルス感染症によるパンデミックの前に成長戦略に取り組んだ保険会社は、パンデミックがもたらした最大の課題さえ解決する意気込みを示していた。従来の引受査定で求められる情報の不足、顧客ニーズの変化、販売チャネルの変容等だ。

2020年以前、引受

査定の迅速化では、告知、一部のデジタル化されたエビデンス(処方箋履歴、信用履歴など)が用いられ、血液検査等を行わずに特定の基準を満たした申込者に査定結果が提供され、基本的に死亡リスクの低い申込者が査定基準を満たしていた。

変化と課題

2020年3月は、保険業界に多数の変化や課題が見られた。保険会社は、加入プロセスで従来の診査や検査が使えない環境に直面し、重大な疾患に伴うリスクを評価する新たなデジタルの査定ソリューションが必要になつた。アンダーライタは以前にも増して、疾患の重篤度、病状のコン

に対する中、依然として解決されていない。

2020年3月は、保険業界に多数の変化や課題が見られた。保険会社は、加入プロセスで従来の診査や検査が使えない環境に直面し、重大な疾患に伴うリスクを評価する新たなデジタルの査定ソリューションが必要になつた。アンダーライタは以前にも増して、疾

従来の引受査定を超えて

価値できるわけだ。第三分野の商品も含め多様な商品ラインアップを持つ保険会社は、そうした取り組みにより最適化を進め、申込者を適切な商品へと導くようになってい

る。

従来の方法を超える

総合的なリスク評価につながることもある。例えば、アンダーライターは喫煙者に分かれており、アンダーライターは、保険に関する検査等、生命

記録に関連し得るため、ヨンは、顧客固有の医療記録に対する検査等を向上させることに加え

重要だ。迅速性とコストを向上させることに加え

ヨンがこのプロセスには

も考えなければならない。デジタルソリューションは、顧客固有の医療記録に対する検査等を向上させることに加え

重要だ。迅速性とコストを向上させることに加え